

～昭和村との友好交流事業～

横浜公園に昭和村産のこんにゃく芋を 植え付けます！

今年も、群馬県昭和村との友好・交流の取組として、横浜公園に、昭和村及び（公財）横浜市緑の協会と共同で「昭和村産のこんにゃく芋」を約 300 個植え付けます。（平成 26 年度から今年で 5 回目）

植え付けた「こんにゃく芋」の成長の様子は、横浜市のホームページでお知らせしていく予定です（裏面参照）。また、11 月頃には、市民の皆様の参加を募り、収穫イベントを行います。

皆様、是非、一緒に成長の様子を見守ってくださいね！

1 日時

平成 30 年 6 月 20 日（水）10 時～11 時（予定）（雨天の場合、21 日（木）、22 日（金）に順延）

2 場所

横浜公園 噴水付近（約 50 m²） ※詳細は裏面参照

3 参加者

昭和村、（公財）横浜市緑の協会、横浜市政策局の職員 約 10 名

4 当日の作業

肥料をまく→耕す→畝（うね）作り→

こんにゃく芋の植付け（約 300 球）→覆土

5 取材について

当日の取材は、直接、現地にお越しく下さい。

雨天の場合は、問合せ先（裏面）にお問い合わせください。

◎こんにゃく芋



◎去年の植付けの様子

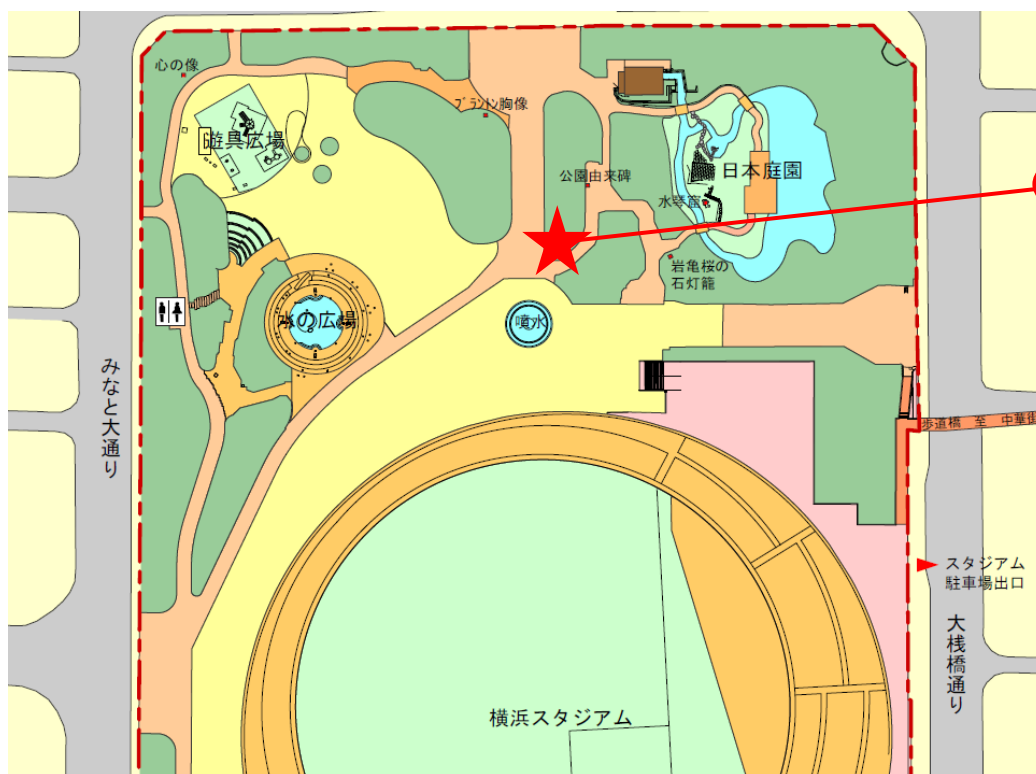


◎こんにゃく芋の生育過程（植付け後約 1 か月）



（裏面あり）

○こんにゃく芋植付け場所



【参考】

1 横浜市と昭和村

横浜市の施設である「横浜市少年自然の家 赤城林間学園」（旧「横浜市赤城山市民野外活動センター」）を昭和 47 年に昭和村に開設して以来、昭和村と横浜市は 45 年以上にわたり交流を行っています。

群馬県昭和村は、赤城山ろくに広がる村で生産量日本一を誇る「こんにゃく芋」やレタス・キャベツといった「高原野菜」等の産地として知られています。

横浜市と昭和村は、平成 17 年に「災害時における相互応援に関する協定」、平成 25 年には「友好・交流に関する協定」を結び、交流を進めています。



2 横浜市友好交流自治体紹介チラシ

市民の皆さまに横浜市の友好交流自治体を知っていただき、交流を一層促進するため、チラシを作成しています。

各区役所や地区センター、スポーツセンターなどの施設で配布をしていますので、ぜひお手に取ってご覧ください！

3 「昭和村のこんにゃく芋」成長日記 2017

昨年、横浜公園に植え付けた昭和村産の「こんにゃく芋」の成長の様子や収穫イベント、こんにゃく作りイベントの様子を横浜市のホームページに掲載しています。参考にご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/daitoshi/kouryu/showa/konnyakuimo2017.html>

お問合せ先

【横浜公園での植付け・昭和村との友好交流に関すること】

政策局大都市制度推進課広域行政担当課長 高橋 佐織 Tel 045-671-2108

【植付け場所の維持・管理に関すること】

(公財) 横浜市緑の協会 施設課 施設課長 小田切 稔 Tel 045-228-9442